

経001	項目名	スマートエネルギータウン構想推進事業費
------	-----	---------------------

予算書項目	地域経済活性化促進事業費	ページ	37
-------	--------------	-----	----

所属名	経済観光部 経済・雇用戦略課
-----	-------------------

年度	R8
----	----

会計名	
一般会計	
款	商工費
項	商工費
目	商工業振興費

(単位:千円)	
補正前額	556,586

要求額	542,290
-----	---------

総務部長段階査定額	542,290
-----------	---------

市長段階査定額	542,290
---------	---------

区分	補正額
財源内訳	
国・県支出金	445,002
地方債	8,200
その他	0
一般財源	89,088
計	542,290

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

備考欄	
-----	--

事業の概要

【問合せ先】スマートエネルギータウン推進室 0857-30-8288

【12次総の施策体系】3101

【事業の経過及び背景】
「鳥取市スマートエネルギータウン構想」に基づき、エネルギーの地産地消、地域内経済循環の拡大を図るために様々な事業に取り組んでいる。令和5年4月には環境省「脱炭素先行地域」に選定され、令和6年12月には、官民共同出資による「株式会社スマートエネルギーとっとり」を設立し、脱炭素先行地域の取組を推進している。

【事業の目的及び効果】
脱炭素先行地域（若葉台、佐治町）において、産学官連携による地域脱炭素と再エネの地産地消の取組を進め、地域経済循環の活性化、地方創生、災害耐性の向上など安心・安全に住み続けられる持続可能なまちづくりの実現につなげる。

【事業の内容】
・若葉台野立太陽光発電設備整備補助 433,334千円（国費 事業費650,000千円×3/4）
・脱炭素先行地域づくり持続化補助（太陽光発電事業） 88,918千円
・さじアストロパーク電気自動車導入 6,145千円（国費 1,250千円）
・さじアストロパーク充放電設備導入 13,893千円（国費 3/4）

経002	項目名	自然資本産業誘致・振興事業費
------	-----	----------------

予算書項目	地域経済活性化促進事業費	ページ	37
-------	--------------	-----	----

所属名	経済観光部 経済・雇用戦略課
-----	-------------------

年度	R8
----	----

会計名	
一般会計	
款	商工費
項	商工費
目	商工業振興費

(単位:千円)	
補正前額	67,868

要求額	1,000
-----	-------

総務部長段階査定額	1,000
-----------	-------

市長段階査定額	1,000
---------	-------

区分	補正額
財源内訳	
国・県支出金	0
地方債	0
その他	0
一般財源	1,000
計	1,000

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

備考欄	
-----	--

事業の概要

【問合せ先】スマートエネルギータウン推進室 0857-30-8288

【12次総の施策体系】3101

【事業の経過及び背景】
歴史や文化に支えられてきた地域観光資源は、これまで地域の活力を生み出してきた一方、近年は担い手の高齢化や後継者不足、人手不足により、その維持・継承が難しくなっている。こうした状況の中、地域観光資源の衰退を防ぎ、持続可能な地域経営を実現するためには、地域外の人材資源を戦略的に活用する新たな取組が求められている。

【事業の目的及び効果】
地域外から高度なスキルを持つ人材を地域に導入・活用し、地域事業者との協働により人手不足を補完するとともに、地域と継続的に関わる「地域の応援者」を増やすことで、関係人口による持続可能な地域課題解決モデルの構築を図る。

【事業の内容】
地域資源を活用した地域活性化事業に資する支援補助 1,000千円
（旅人協働型地域課題解決事業）

経003	項目名	国際経済交流推進事業費
------	-----	-------------

予算書項目	地域経済活性化促進事業費	ページ	37
-------	--------------	-----	----

所属名	経済観光部 経済・雇用戦略課
-----	-------------------

年度	R8
----	----

会計名	
一般会計	
款	商工費
項	商工費
目	商工業振興費

(単位:千円)	
補正前額	13,440

要求額	1,016
-----	-------

総務部長段階査定額	1,016
-----------	-------

市長段階査定額	1,016
---------	-------

区分	補正額
財源内訳	
国・県支出金	0
地方債	0
その他	0
一般財源	1,016
計	1,016

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

備考欄	
-----	--

事業の概要

【問合せ先】市場開拓係 0857-30-8283

【12次総の施策体系】3101

【事業の経過及び背景】

平成22年8月にロシアウラジオストク市、平成24年9月に中国延辺朝鮮族自治州と相互に経済交流を促進する覚書を締結。平成25年4月に「国際経済発展協議会」を設立するとともに、コーディネーターを配置する「環日本海経済交流センター」を設置。

平成30年度から、人口減少による国内市場の縮小や労働力不足といった地域事業者の深刻な経営課題を解決するため「外国人留学生の地域就労支援事業」に着手。

平成31年4月16日にハノイ市友好団体連合と覚書を締結し、同年10月に市内経済団体・企業を中心とした経済視察団を派遣。令和6年11月に同団体の訪鳥、令和7年7月には鳥取市訪問団がハノイ市を訪問する等、連携を強化。

【事業の目的及び効果】

環日本海地域の友好都市に関わらず広く海外との経済交流を図りながら、地元企業の販路や事業等の海外展開につなげ、本市の経済発展を推進する。

【事業の内容】

令和7年度に鳥取市訪問団がハノイ市を訪問し、覚書の更新について調整を進めるとともに、地元企業との農業分野での連携の可能性について関係者と協議した。前回の訪問を踏まえ、市と共にベトナムを訪問した地元企業と現地の農業分野の高等教育機関等を再訪問し、ベトナムにおける農業分野の鳥取ブランドの拡大等に係る事業連携に向けた調整を進める予定。

経004	項目名	働き方改革推進事業費
------	-----	------------

予算書項目	働き方改革推進事業費	ページ	37
-------	------------	-----	----

所属名	経済観光部 経済・雇用戦略課
-----	-------------------

年度	R8
----	----

会計名	
一般会計	
款	商工費
項	商工費
目	商工業振興費

(単位:千円)	
補正前額	0

要求額	750
-----	-----

総務部長段階査定額	500
-----------	-----

市長段階査定額	500
---------	-----

区分	補正額
財源内訳	
国・県支出金	0
地方債	0
その他	0
一般財源	500
計	500

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

備考欄	
-----	--

事業の概要

【問合せ先】雇用政策係 0857-30-8284

【12次総の施策体系】3101

【事業の経過及び背景】

人口減少社会において、若者・女性から選ばれるまちであるためには、「魅力ある雇用」と「働きやすい職場環境」の整備が喫緊の課題である。商工会議所、鳥取県、ふるさと鳥取県定住機構等とより密接に連携し、官民が一体となって地域の実情に即した施策を着実に展開する必要がある。

【事業の目的及び効果】

鳥取商工会議所の「とっとり未来づくり特別委員会」に鳥取市、鳥取県、ふるさと鳥取県定住機構が参画し、関係機関と連携体制を構築する。官民が共通の課題認識を持ち、若者・女性のキャリア形成や働き方の多様性向上に資する取組を実施することで、職場定着と地域活性化を図る。

【事業の内容】

・「とっとり未来づくり特別委員会」の運営連携
鳥取商工会議所が主導する「とっとり未来づくり特別委員会」において、鳥取県、ふるさと鳥取県定住機構と連携し、若者・女性のニーズ調査及び施策の検討を行う。
・交流イベントの開催（2回程度）
若者及び女性を対象とした交流の場を提供し、キャリア形成や働き方について意見交換を行う。
※具体的な内容や形式は委員会にて検討の上、迅速かつ柔軟に決定する。

経005	項目名	産学官連携推進事業費
------	-----	------------

予算書項目	産学官連携推進事業費	ページ	37
-------	------------	-----	----

所属名	経済観光部 経済・雇用戦略課
-----	-------------------

年度	R8
----	----

会計名	
一般会計	
款	商工費
項	商工費
目	商工業振興費

(単位:千円)

補正前額	15
------	----

要求額	4,575
-----	-------

総務部長段階査定額	4,575
-----------	-------

市長段階査定額	4,575
---------	-------

区分	補正額
財源内訳	
国・県支出金	0
地方債	0
その他	0
一般財源	4,575
計	4,575

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

備考欄	
-----	--

事業の概要

【問合せ先】地域経済係 0857-30-8282

【12次総の施策体系】3101

【事業の経過及び背景】
 本年7月にグランドオープン予定の鳥取市まちなかビジネス共創スクエア「カトカミ」には、その一部スペースに国立大学法人鳥取大学が入居する予定となっている。これを契機として、鳥取大学が有するシーズ（研究成果、研究テーマなど）、知財面等で豊富な知見を有する事業者、そしてまちなかでビジネス共創を目指す「カトカミ」の機能を最大限に生かすため、産学官連携による市内発の新規事業創出を進めていく。

【事業の目的及び効果】
 産学官連携の取組の一環として、鳥取大学のシーズを生かし、産業の高度化及び地域経済の活性化を図る。

【事業の内容】
 知財面等で豊富な知見を有するデロイトトーマツと本市とで協定を締結し、法務・財務の専門知識及び異業種のネットワークを有する社員が、鳥取市を拠点として一定期間常駐する。当該社員は鳥取大学が有するシーズの中で発展性の見込めるものを抽出し、それを活用した新規事業の立ち上げまでの伴走支援を実施する。
 なお、本事業は、総務省「地域活性化起業人」制度の枠組みの中で実施する。
 地域活性化起業人の派遣元事業者への負担金：4,575千円
 （上限6,100千円÷12月×9か月）

活動内容等：7月協定締結、鳥取大学との連携開始

経006	項目名	物産振興・観光流通一体型推進事業費
------	-----	-------------------

予算書項目	物産振興事業費	ページ	37
-------	---------	-----	----

所属名	経済観光部 経済・雇用戦略課
-----	-------------------

年度	R8
----	----

会計名	
一般会計	
款	商工費
項	商工費
目	商工業振興費

(単位:千円)

補正前額	0
------	---

要求額	4,067
-----	-------

総務部長段階査定額	4,067
-----------	-------

市長段階査定額	4,067
---------	-------

区分	補正額
財源内訳	
国・県支出金	0
地方債	0
その他	0
一般財源	4,067
計	4,067

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

備考欄	
-----	--

事業の概要

【問合せ先】市場開拓係 0857-30-8283

【12次総の施策体系】3103

【事業の経過及び背景】
 （一社）鳥取市観光コンベンション協会（以下「協会」という。）は、鳥取市及びその周辺地域の観光振興並びに物産振興を図り、地域経済の活性化並びに文化の向上に寄与することを目的に観光案内、旅行業、地域製品の販売、ふるさと納税精算業務等の事業を実施している。
 観光振興並びに物産振興を図るうえで、観光分野・一次産業分野・地域産品等のリアル店舗、EC（ふるさと納税返礼品を含む）販売が相互に関連しながらも、十分に連携されていないことが課題となっている。

【事業の目的及び効果】
 協会において、観光と一次産業（農業・林業・漁業）のとの連携（体験型観光や着地型旅行商品の造成）、EC（とっとり市、ふるさと納税）と返礼品・観光商品の連動を進めるため、外部人材の視点や民間のノウハウを活用し、観光・一次産業・EC・ふるさと納税を横断的に結びつけた地域活性化モデルを構築し、地域経済の持続的発展に寄与することを目指す。

【事業の内容】
 「地域活性化起業人」制度を活用し、鳥取市観光コンベンション協会（鳥取市）に旅行会社から専門人材（農協観光）を受け入れ、観光・一次産業・物産振興等を横断的に結びつけた地域活性化モデルの構築を目指すための経費。
 地域活性化起業人の派遣元事業者への負担金：4,067千円（上限6,100千円÷12月×8か月）（活動内容等）
 旅行業務（一次産業との連携）強化、ECと旅行商品（観光体験型商品造成）の連携強化
 ・7月人材選定、協定締結
 ・8月活動開始

経007	項目名	各種金融対策利子補助金(重点支援地方交付金)
------	-----	------------------------

予算書項目	中小企業金融対策費	ページ	37
-------	-----------	-----	----

年度	R8
----	----

所属名	経済観光部 企業立地・支援課
-----	-------------------

会計名	
一般会計	
款	商工費
項	商工費
目	商工業振興費

事業の概要

【問合せ先】企業支援係 0857-20-3223

【12次総の施策体系】2101

【事業の経過及び背景】
経済環境等の悪化により地域経済に大きな影響を及ぼすものうち、鳥取県商工労働部長が指定した経済変動事象に指定された地域経済変動対策資金を利用した際に、その借入時の負担を軽減する必要がある。

【事業の目的及び効果】
利子負担を支援することにより、事業に必要な資金借入を促すことで中小企業者等の経営の維持、安定を促進する。

【事業の内容】
県との協調融資である地域経済変動対策資金（エネルギー・原材料価格高騰及び円安等）を申し込んだ市内中小企業者等に対し、3年間、利子相当額の一部を補助する。
※融資利率1.43~1.63% 補助率2/3（内訳：県1/3、市1/3負担）

(単位:千円)

補正前額	0
------	---

要求額	26,731
-----	--------

総務部長段階査定額	25,888
-----------	--------

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

市長段階査定額	25,888
---------	--------

区分		補正額
財源内訳	国・県支出金	13,094
	地方債	0
	その他	0
	一般財源	12,794
	計	25,888

備考欄	
-----	--

経008	項目名	しゃんしゃん祭振興会補助金
------	-----	---------------

予算書項目	各種団体補助金負担金	ページ	39
-------	------------	-----	----

年度	R8
----	----

所属名	経済観光部 観光・ジオパーク推進課
-----	----------------------

会計名	
一般会計	
款	商工費
項	商工費
目	観光費

事業の概要

【問合せ先】観光振興係 0857-30-8292

【12次総の施策体系】3202

【事業の経過及び背景】
昭和40年に始まった鳥取しゃんしゃん祭は、鳥取の夏の一大イベントとして定着しており、毎年多くの踊り子と観客で賑わっている。今後も鳥取の夏を代表する祭りとして継続し、観光振興や中心市街地の活性化を図る必要がある。

【事業の目的及び効果】
鳥取の夏を代表する祭りとして振興を図ることで、観光誘客の促進や中心市街地の活性化に寄与する。

【事業の内容】
より安全な祭りの開催に向けて、運営体制等を強化するとともに、祭りに使用する傘の生産・供給体制の構築を図り、鳥取しゃんしゃん祭の継承を図る。
・傘の生産・供給体制の再構築 4,816千円
・「第62回鳥取しゃんしゃん祭」の安全対策の強化 475千円

(単位:千円)

補正前額	39,516
------	--------

要求額	5,291
-----	-------

総務部長段階査定額	5,291
-----------	-------

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

市長段階査定額	5,291
---------	-------

区分		補正額
財源内訳	国・県支出金	0
	地方債	0
	その他	0
	一般財源	5,291
	計	5,291

備考欄	
-----	--

経009	項目名	流しびなの館管理事業費
------	-----	-------------

予算書項目	観光施設整備事業費	ページ	39
-------	-----------	-----	----

所属名	経済観光部 観光・ジオパーク推進課
-----	----------------------

年度	R8
----	----

会計名	
一般会計	
款	商工費
項	商工費
目	観光費

(単位:千円)	
補正前額	36,704

要求額	1,430
-----	-------

総務部長段階査定額	1,430
-----------	-------

市長段階査定額	1,430
---------	-------

区分	補正額
財源内訳	
国・県支出金	0
地方債	0
その他	0
一般財源	1,430
計	1,430

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

備考欄	
-----	--

事業の概要

【問合せ先】観光政策係 0857-30-8291

【12次総の施策体系】3202

【事業の経過及び背景】
流しびなの館は、用瀬地域の伝統文化である流しびな行事継承のため、ひな人形の殿堂として昭和63年度に設置。平成4年度には流しびなの館隣接地に観光物産センターを設置。平成18年度から指定管理者制度へ移行。

【事業の目的及び効果】
指定管理者制度の導入により、管理経費の縮減と民間知識の活用によりサービスの向上を図るとともに、伝統文化の伝承と観光の振興を目指す。

【事業の内容】
流しびなの館の煙感知器の不具合が確認され、施設管理に支障が生じているため、修繕し、適正な維持管理を行う。
・煙感知器取替修繕 1,430千円

経010	項目名	鳥取市道の駅管理運営費
------	-----	-------------

予算書項目	観光施設整備事業費	ページ	39
-------	-----------	-----	----

所属名	経済観光部 観光・ジオパーク推進課
-----	----------------------

年度	R8
----	----

会計名	
一般会計	
款	商工費
項	商工費
目	観光費

(単位:千円)	
補正前額	6,208

要求額	1,740
-----	-------

総務部長段階査定額	1,740
-----------	-------

市長段階査定額	1,740
---------	-------

区分	補正額
財源内訳	
国・県支出金	0
地方債	0
その他	0
一般財源	1,740
計	1,740

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

備考欄	
-----	--

事業の概要

【問合せ先】観光政策係 0857-30-8291

【12次総の施策体系】3202

【事業の経過及び背景】
本市の道の駅は、観光情報の発信及び地域特産品の紹介を通して、観光振興、地域の活性化を図ることを目的に設置しており、平成18年4月に「道の駅清流茶屋かわはら」、「道の駅神話の里白うさぎ」、令和元年6月に「道の駅西いなば気楽里」をオープン。各施設が指定管理者による管理運営を行っている。

【事業の目的及び効果】
民間のノウハウを活用し、経費の節減等を図りながら施設の適正な維持管理に努めることで、観光情報の発信、地域特産品の販売など、道路利用者の利便の向上を図る。

【事業の内容】
道の駅神話の里白うさぎのキュービクル内において、塩害等による不具合が発生しているほか、外壁モルタルの欠損が確認され、施設管理に支障が生じているため、キュービクル内の不具合箇所及び外壁モルタル欠損部分の修繕を行い、適正な維持管理を行う。
・道の駅神話の里白うさぎキュービクル不具合修繕 594千円
・道の駅神話の里白うさぎ外壁修繕 1,146千円

経011	項目名	砂丘管理事業費
------	-----	---------

予算書項目	鳥取砂丘管理事業費	ページ	39
-------	-----------	-----	----

所属名	経済観光部 観光・ジオパーク推進課
-----	----------------------

年度	R8
----	----

会計名	
一般会計	
款	商工費
項	商工費
目	観光費

(単位:千円)	
補正前額	95,965

要求額	27,405
-----	--------

総務部長段階査定額	27,405
-----------	--------

市長段階査定額	27,405
---------	--------

区分	補正額
財源内訳	
国・県支出金	0
地方債	0
その他	7,923
一般財源	19,482
計	27,405

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	7,923
その他	0

備考欄	
-----	--

事業の概要

【問合せ先】 ジオパーク推進係 0857-30-8293

【12次総の施策体系】 3202

【事業の経過及び背景】
鳥取砂丘は山陰海岸国立公園に指定され、毎年多くの観光客が訪れることから、保全と利活用の両立による適切な管理が求められている。

【事業の目的及び効果】
鳥取砂丘を訪れる観光客の受入環境を整備し適切に管理することで、観光地としての魅力向上を図る。

【事業の内容】
多くの観光客が鳥取砂丘を訪れることが見込まれるシルバーウィーク（9月19日～23日）の期間中、交通渋滞による市民生活への影響を抑えるため、国土交通省や鳥取県、鳥取県警察等と連携し、交通誘導員及び交通誘導看板の設置、臨時駐車場の開設、臨時バスの運行等を行う。
・交通誘導・看板設置撤去業務 19,304千円
・臨時駐車場開設業務 1,042千円
・バス運行関連業務 7,059千円

※その他財源の諸収入は、鳥取砂丘渋滞対策県負担金

経012	項目名	まちなか観光推進事業費
------	-----	-------------

予算書項目	まちなか観光推進事業費	ページ	39
-------	-------------	-----	----

所属名	経済観光部 観光・ジオパーク推進課
-----	----------------------

年度	R8
----	----

会計名	
一般会計	
款	商工費
項	商工費
目	観光費

(単位:千円)	
補正前額	33,214

要求額	20,000
-----	--------

総務部長段階査定額	20,000
-----------	--------

市長段階査定額	20,000
---------	--------

区分	補正額
財源内訳	
国・県支出金	0
地方債	0
その他	20,000
一般財源	0
計	20,000

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	20,000
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

備考欄	
-----	--

事業の概要

【問合せ先】 観光振興係 0857-30-8292

【12次総の施策体系】 3202

【事業の経過及び背景】
史跡鳥取城跡は復元整備が進み、令和2年の「擬宝珠橋」完成に続き、令和3年には「中ノ御門表門」が完成。現在は、将来的な二ノ丸三階櫓の復元や令和11年頃の完成を目的に小規模な場内案内施設「中ノ御門番人小屋」の整備に向け検討が進められており、復元整備の進展とともに城跡周辺観光の振興を図る必要がある。

【事業の目的及び効果】
史跡鳥取城跡周辺をはじめ、まちなか観光を推進することで通過型観光から滞在型観光への転換を図る。

【事業の内容】
株式会社スーパーホテルより、企業版ふるさと納税の寄付の申し出があり、具体的な用途として、市内の集客力のあるイベントと併せたドローンショーの開催を希望されていることから、鳥取三十二万石お城まつりと連携したドローンショーを開催し、観光誘客を図る。
・鳥取城跡におけるドローンショー開催業務 20,000千円

※その他財源の寄付金は、企業版ふるさと納税

経013	項目名	観光施設運営事業費特別会計へ繰出
------	-----	------------------

予算書項目	観光施設運営事業費特別会計へ繰出	ページ	39
-------	------------------	-----	----

所属名	経済観光部 観光・ジオパーク推進課
-----	----------------------

年度	R8
----	----

会計名	
一般会計	
款	商工費
項	他会計繰出
目	観光施設運営事業費特別会計へ繰出

事業の概要

【問合せ先】観光政策係 0857-30-8291

【12次総の施策体系】3202

【事業の経過及び背景】
観光施設運営事業費特別会計への繰出金

【事業の目的及び効果】
観光施設運営事業費特別会計への繰出金

【事業の内容】
観光施設運営事業費特別会計へ繰出
 ・気高町遊漁センター防水修繕 560千円
 ・しかの温泉館2階浴室電気設備修繕 1,430千円

(単位:千円)

補正前額	10,025
------	--------

要求額	1,990
-----	-------

総務部長段階査定額	1,990
-----------	-------

市長段階査定額	1,990
---------	-------

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

区分	補正額
財源内訳	
国・県支出金	0
地方債	0
その他	0
一般財源	1,990
計	1,990

備考欄	
-----	--